

少年の居場所づくり活動
3月7日・陶芸体験

若樫サポーター（少年警察学生ボランティア）からは2名参加し、少年たちといっしょに、お皿やマグカップなどの製作に取り組みました。



あとは取っ手を付けるだけだね。



うん。
しょうずだね。

好きな模様を付けたり、手本の形にアレンジを加えたりする中で、少年と会話を弾ませ、お互いに協力しながら世界にひとつの作品が生まれました。

共通の趣味で盛り上がり楽しかったです。子どもの話に耳を傾けることの大切さを感じました。

活動を通して、子どもたちとすぐ仲良くなれました。自分より好奇心旺盛で、今の自分が忘れかけていたことを思い出させてくれました。



焼き上がりが楽しみです。

令和2年度を振り返って

コロナ禍で、例年通りの活動ができませんでしたが、少年の健全育成活動に積極的に参加してくれたみなさん、ありがとうございました。

